

保健学科教育学修プログラム

看護学専攻

令和3年度後期

1年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

令和3年度 授業時間配当表(保健学科看護学専攻1年次)

		前 期									
		前半(8)					後半(8)				
		月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	主題:保健医療概論			コミュニケーション英語A	教養科目	教養科目	主題:保健医療概論		コミュニケーション英語A	教養科目	教養科目
2	人体の構造と機能Ⅰ	教養科目(人文・社会)	教養科目(人文・社会)	教養科目(人文・社会)	人体の構造と機能Ⅱ	看護学原論	人体の構造と機能Ⅰ	教養科目(人文・社会)	教養科目(人文・社会)	人体の構造と機能Ⅱ	看護学原論
3	教養科目	主題:発達心理学	基幹:生命倫理			情報リテラシ	教養科目	主題:発達心理学	基幹:生命倫理		情報リテラシ
4	人間発達と健康論	独/仏/中/韓	キャリア入門	健康スポーツ科学実技	コミュニケーション英語B		人間発達と健康論	独/仏/中/韓	キャリア入門	健康スポーツ科学実技	コミュニケーション英語B
5			教養科目	教養科目					教養科目	教養科目	

		後 期									
		前半(8)					後半(8)				
		月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	主題:社会福祉			実践英語B		基礎看護学実習Ⅰ	主題:社会福祉		実践英語B		基礎看護学実習Ⅰ
2	教養科目(人文・社会)/自然分野:物理学(物理学入門Ⅱ)	教養科目(人文・社会)	教養科目(人文・社会)	教養科目(人文・社会)/自然分野:化学(化学C)	コミュニケーション法	基礎看護学実習Ⅰ	教養科目(人文・社会)/自然分野:物理学(物理学入門Ⅱ)	教養科目(人文・社会)	教養科目(人文・社会)/自然分野:化学(化学C)	看護学方法論	基礎看護学実習Ⅰ
3	教養科目/物理学実験演習	栄養と代謝	化学実験演習	生活援助論演習Ⅰ	看護学方法論		教養科目/物理学実験演習	栄養と代謝	化学実験演習	生活援助論演習Ⅰ	科学実験演習
4	物理学実験演習	独/仏/中/韓	化学実験演習	生活援助論演習Ⅰ	人体の構造と機能Ⅲ		物理学実験演習	独/仏/中/韓	化学実験演習	生活援助論演習Ⅰ	科学実験演習
5		実践英語A						実践英語A			

生命・検査との合同講義

検査との合同講義

令和3年度 学年暦七曜表

(鳥取地区)

前 期							後 期							
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
4月					1	2	3	4/6 入学式					1	2
	4	5	6	7	8	9	10	4/7 学部別オリエンテーション	8	9	10	11	12	13
	11	12	13	14	15	16	17		14	15	16	17	18	19
	18	19	20	21	22	23	24		17	18	19	20	21	22
5月	25	26	27	28	29	30		24	25	26	27	28	29	30
	31						4							
	8	9	10	11	12	13	14	5/14 火曜日の振替授業	1	2	3	4	5	6
	15	16	17	18	19	20	21	22	7	8	9	10	11	12
6月	23	24	25	26	27	28	29	5/29 予備日	13	14	15	16	17	18
	30							6/1 鳥取大学記念日	14	15	16	17	18	19
	6	7	8	9	10	11	12	6/10 予備日	20	21	22	23	24	25
	13	14	15	16	17	18	19		26	27	28	29	30	31
7月	20	21	22	23	24	25	26		1	2	3	4	5	6
	27	28	29	30					7	8	9	10	11	12
	4	5	6	7	8	9	10		13	14	15	16	17	18
	11	12	13	14	15	16	17		19	20	21	22	23	24
8月	18	19	20	21	22	23	24		25	26	27	28	29	30
	25	26	27	28	29	30	31	7/26 木曜日の振替授業	1	2	3	4	5	6
	1	2	3	4	5	6	7	7/31 予備日	7	8	9	10	11	12
	8	9	10	11	12	13	14	8/10 月曜日の振替授業	13	14	15	16	17	18
9月	15	16	17	18	19	20	21	8/11 予備日	19	20	21	22	23	24
	22	23	24	25	26	27	28		25	26	27	28	29	30
	29	30	31						1	2	3	4	5	6
	5	6	7	8	9	10	11		7	8	9	10	11	12
10月	12	13	14	15	16	17	18		13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25		19	20	21	22	23	24
	26	27	28	29	30	31			25	26	27	28	29	30
	1	2	3	4	5	6	7	10/5 持続性社会創生科学研究科入学式	1	2	3	4	5	6
11月	8	9	10	11	12	13	14		7	8	9	10	11	12
	15	16	17	18	19	20	21		13	14	15	16	17	18
	22	23	24	25	26	27	28		14	15	16	17	18	19
	29	30						11/5 水曜日の振替授業	20	21	22	23	24	25
12月	28	29	30					11/13 予備日	21	22	23	24	25	26
	5	6	7	8	9	10	11		27	28	29	30	31	
	12	13	14	15	16	17	18		1	2	3	4	5	
	19	20	21	22	23	24	25		6	7	8	9	10	
1月	26	27	28	29	30	31			11/29 火曜日の振替授業	11	12	13	14	15
	2	3	4	5	6	7	8		11/30 予備日	16	17	18	19	20
	9	10	11	12	13	14	15		1	2	3	4	5	
	16	17	18	19	20	21	22		6	7	8	9	10	
2月	23	24	25	26	27	28	29		11/6 火曜日の振替授業	11	12	13	14	15
	30	31							1/12 月曜日の振替授業	16	17	18	19	20
	6	7	8	9	10	11	12		1/14 大学入学共通テスト試験準備のため休講	21	22	23	24	25
	13	14	15	16	17	18	19		1/29 予備日	26	27	28	29	30
3月	20	21	22	23	24	25	26		30	31				
	27	28	29	30	31				1	2	3	4	5	
	6	7	8	9	10	11	12		2/4 推薦入試による休講	6	7	8	9	
	13	14	15	16	17	18	19		2/8 金曜日の振替授業	11	12	13	14	
4月	20	21	22	23	24	25	26		2/9 予備日	16	17	18	19	20
	27	28	29	30	31				1	2	3	4	5	
	6	7	8	9	10	11	12		6	7	8	9	10	
	13	14	15	16	17	18	19		11	12	13	14	15	
5月	20	21	22	23	24	25	26		11/24 持続性社会創生科学研究科学位記授与式	16	17	18	19	20
	27	28	29	30					3/18 卒業式	21	22	23	24	25
	6	7	8	9	10	11	12							
	13	14	15	16	17	18	19							

前期 Semester 授業期間(4/8~8/11)

第1Q(4/8~6/10)

第2Q(6/11~8/11)

後期 Semester 授業期間(10/1~2/9)

第3Q(10/1~11/30)

第4Q(12/1~2/9)

振替授業日

予備日(予備日は、気象警報の発令等により休講となった授業等の実施にあてて。)

【2021年度試験期間:参考】

学期	試験期間	対象科目
前期	6月3日(木)~6月9日(水)	第1Q科目
	8月3日(火)~8月10日(火)	前期 Semester 科目・第2Q科目
後期	11月22日(月)~11月29日(月)	第3Q科目
	2月1日(火)~2月8日(火)	後期 Semester 科目・第4Q科目

保健学科看護学専攻1年次目次

後期

	区分	授業科目名	
選必	基幹(実験演習)	科学実験演習 5
必修	専門科目	栄養と代謝 6
必修	専門科目	コミュニケーション法 7
選必	専門科目	人体の構造と機能Ⅲ 8
必修	専門科目	看護学方法論 9
必修	専門科目	生活援助論演習Ⅰ 10 ~ 11
必修	専門科目	基礎看護学実習Ⅰ 12

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

科学実験演習

科目到達目標: 種々の実験を行うことで、科学実験遂行の手順や得られた結果の解析方法、発表方法を理解する。

科目責任者(所属): 萩野 浩(基礎看護学)

連絡先: 0859-38-6342, hagino@tottori-u.ac.jp(メール)

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	12/9(木)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	実験のガイダンス	萩野, 山本	基礎看護学	実験内容を理解する、実験実習班の構成	
2	12/9(木)	5	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	実験データの処理について	萩野, 山本	基礎看護学	統計手法を用いた正しい分析方法を理解する	血圧測定/データ分析方法
3	12/10(金)	3	基礎看護学実習室, ATu1・2 他	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	実験1	井上、福岡、藤原(伸)、高村、深田、萩野、笠城、花木、吉岡、片岡、奥田	基礎看護学 成人・老人看護学 母性・小児家族看護学 生体制御学 臨床心理学	科学実験を理解する	要項参照
4	12/10(金)	4	基礎看護学実習室, ATu1・2 他	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	実験1	井上、福岡、藤原(伸)、高村、深田、萩野、笠城、花木、吉岡、片岡、奥田		科学実験を理解する	要項参照
5	12/17(金)	3	基礎看護学実習室, ATu1・2 他	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	実験1	井上、福岡、藤原(伸)、高村、深田、萩野、笠城、花木、吉岡、片岡、奥田		科学実験を理解する	要項参照
6	12/17(金)	4	基礎看護学実習室, ATu1・2 他	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	実験1	井上、福岡、藤原(伸)、高村、深田、萩野、笠城、花木、吉岡、片岡、奥田		科学実験を理解する	要項参照
7	12/23(木)	5	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	データ解析1	萩野, 山本	基礎看護学	科学データの解析について理解を深める	データの解析
8	12/24(金)	3	基礎看護学実習室, ATu1・2, 262講義室 他	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	実験2	井上、福岡、藤原(伸)、高村、深田、萩野、笠城、加藤、網崎、藤原(由)、奥田	基礎看護学 地域・精神看護学 生体制御学 病態検査学 臨床心理学	科学実験を理解する	要項参照
9	12/24(金)	4	基礎看護学実習室, ATu1・2, 262講義室 他	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	実験2	井上、福岡、藤原(伸)、高村、深田、萩野、笠城、加藤、網崎、藤原(由)、奥田		科学実験を理解する	要項参照
10	1/21(金)	3	基礎看護学実習室, ATu1・2, 211講義室 他	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	実験2	井上、福岡、藤原(伸)、高村、深田、萩野、笠城、加藤、網崎、藤原(由)、奥田		科学実験を理解する	要項参照
11	1/21(金)	4	基礎看護学実習室, ATu1・2, 211講義室 他	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	実験2	井上、福岡、藤原(伸)、高村、深田、萩野、笠城、加藤、網崎、藤原(由)、奥田		科学実験を理解する	要項参照
12	1/28(金)	1	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	データ解析2	萩野, 山本	基礎看護学	科学データの解析について理解を深める	データの解析
13	1/28(金)	2	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	データ解析3	萩野, 山本	基礎看護学	科学データの解析について理解を深める	データの解析
14	1/28(金)	3	112	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	実験結果発表・まとめ	萩野	基礎看護学	実験の解析結果をまとめて発表する	パワーポイントによる発表
15	1/28(金)	4	112	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	実験結果発表・まとめ	萩野	基礎看護学	実験の解析結果をまとめて発表する	パワーポイントによる発表

教育グランドデザインとの関連: 1、2

学位授与方針との関連: 1

授業のレベル: 1

評価: 発表50%、レポート50%

実務経験との関連: 臨床心理士、臨床検査技師、看護師、医師がその臨床経験を活かした実験を計画し指導する

教科書: 実験ごとにプリント資料等を配布する。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

栄養と代謝

到達目標: 生体構成分子を化学的に理解するとともに、糖質、たんぱく質、脂質の消化、吸収および細胞内代謝を理解する。

科目責任者(所属): 片岡 英幸(成人・老人看護学)

連絡先: hkataoka☆tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/5(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	生化学の意義 生体分子の概要	上田 悦子	生体制御学	栄養生化学の概要、生体構成分子の種類を説明できる。	栄養素、日本人の食事摂取基準、生体分子
2	10/12(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	アミノ酸、タンパク質	上田 悦子	生体制御学	タンパク質の生理的機能、アミノ酸の基本構造と性質、タンパク質の構造を説明できる。	アミノ酸、両性イオン、等電点、ヘフド結合、一次構造、二次構造、 α ヘリックス、 β 構造、三次構造、四次構造、変性
3	10/19(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	酵素	上田 悦子	生体制御学	酵素の定義、命名法、反応様式による分類、酵素反応の特徴を説明できる。	酵素活性、基質、反応速度、補酵素、補因子、ミカリス定数、競合阻害、非競合阻害、不競合阻害、アロステリック酵素、アイソザイム
4	10/26(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	糖質	上田 悦子	生体制御学	糖質の定義、生体における役割、命名法、化学的性質を説明できる。	単糖類、オリゴ糖類、多糖類、異性体、誘導体、グルコサミノグリカン、プロテオグリカン
5	11/2(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	脂質	上田 悦子	生体制御学	脂質の定義、生体における役割、種類と基本構造を説明できる。	単脂質、複合脂質、飽和脂肪酸、不飽和脂肪酸、過酸化脂質、トリアシルグリセロール、リン脂質、ステロイド、リポタンパク質
6	11/9(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	生体膜	上田 悦子	生体制御学	生体膜の構造と機能を説明できる。	生体膜、脂質二重層、リン脂質、エンドサイトーシス、エキソサイトーシス、受動輸送、能動輸送、受容体
7	11/16(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	核酸	上田 悦子	生体制御学	核酸、基本構造と役割を説明できる。	ヌクレオチド、ヌクレオチド、リボース、デオキシリボース、DNA、mRNA、tRNA、rRNA、塩基対
8	11/29(月)	3	A20	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	ビタミン、無機質	上田 悦子	生体制御学	ビタミン、無機質の種類と機能を説明できる。	ビタミンA、ビタミンD、ビタミンE、ビタミンK、ビタミンB群、ビタミンC、過剰症、欠乏症、主要無機質、微量元素
9	12/7(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	エネルギー代謝	上田 悦子	生体制御学	生体内における酸化還元反応によるエネルギー獲得について説明できる。	高エネルギー化合物、ミトコンドリア電子伝達系、酸化的リン酸化、酸化還元酵素、活性酸素、酸素ラジカルスカベンジャー
10	12/14(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	糖の代謝	片岡 英幸	成人・老人看護学	糖の代謝について理解できる。	解糖系、クエン酸回路、糖新生、ペントースリン酸回路
11	12/21(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	脂質の代謝	片岡 英幸	成人・老人看護学	脂質の代謝について説明できる。	リポ蛋白、コレステロール、脂肪酸、 β 酸化、リン脂質
12	1/6(木)	3	A20	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	アミノ酸の代謝	片岡 英幸	成人・老人看護学	アミノ酸の代謝について説明できる。	アミノ酸、脱アミノ、尿素回路
13	1/11(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	核酸の代謝、DNA複製、修復	片岡 英幸	成人・老人看護学	核酸の代謝、DNA複製、修復	プリン環、ピリミジン環、de novo合成、サルベージ経路
14	1/18(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	転写、翻訳、タンパク質の合成	片岡 英幸	成人・老人看護学	DNA複製、修復、転写、翻訳、タンパク質の合成を理解する。	転写、翻訳、タンパク質合成
15	1/25(火)	3	A20	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	まとめ	片岡 英幸	成人・老人看護学	栄養と代謝が理解できる。	栄養と代謝全般まとめ

教育ブランドデザインとの関連: 2、3

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連: 1

授業のレベル: 2

評価: 定期試験の結果により評価する。

各担当者が出題し、それぞれの配点は担当時間に比例するよう配分する。

実務経験との関連: 臨床経験のある医師がその経験を活かし、専門分野に関する講義を行う

教科書: 1. 生化学(新スタンダード栄養・食物シリーズ)(東京化学同人)

参考書: 1. シンプル生化学(南江堂) 2. はじめの一步の生化学・分子生物学(羊土社) 3. 基礎からしっかり学ぶ生化学(羊土社)

コミュニケーション法

到達目標: コミュニケーションの理論とその実践的な活用方法を身につける。

科目責任者(所属): 菊池 義人(臨床心理学)

連絡先: kikuchip@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	・分野・診療 科目	到達目標	授業のキーワード
1	10/7(木)	2	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	対人的なコミュニケーションの性質	菊池 義人	臨床心理学	対人的なコミュニケーションについての基礎的な原理や概念を学び、対人的な援助に有効なコミュニケーションについての理解を深める	コミュニケーションの性質・情報伝達とメッセージ、やりとりと交換、関係作りと共有、調和と均衡
2	10/14(木)	2	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	人間関係とコミュニケーション	菊池 義人	臨床心理学	人間関係の中でのコミュニケーションの性質について理解する	互酬性、自己開示、コミュニケーションと適応、好悪の感情とそのバランス
3	10/21(木)	2	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	人間の発達とコミュニケーション	菊池 義人	臨床心理学	人間の発達とコミュニケーションの広がりについて理解を深める。	母子・家族・友人関係、遊び・恋愛・社会性など関係性とコミュニケーション、発達
4	10/21(木)	5	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	人を傷つけ、萎縮させるコミュニケーション	菊池 義人	臨床心理学	人を傷つけ、萎縮させるコミュニケーションの理解から、人を癒し、援助するコミュニケーションの基本原則を考える。	心の痛み(トラウマ)、ダブルバインド、ハイEEなどコミュニケーションのストレスとそこからの回復、
5	10/28(木)	2	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	人の心を癒し、成長させるコミュニケーション	菊池 義人	臨床心理学	人を癒し、援助するコミュニケーションの基本原則を考える。	自由で創造的なコミュニケーション、拘束的でないこと、安らぐこと、成長すること
6	11/11(木)	2	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	対人援助のコミュニケーションの理解	菊池 義人	臨床心理学	心理療法やカウンセリングなど援助的なコミュニケーションについて理解を深める。	心理療法の歴史、カタルシス、シュヴィング法、リラクゼーション、意識と無意識、自己表現、創造性
7	11/18(木)	2	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	対人援助のコミュニケーションの実践①	菊池 義人	臨床心理学	臨床的・援助的なコミュニケーションについて傾聴のエクササイズを行う。	「ちょっと困ったこと」を話してみる。受け止めること、受容すること受け答えのエクササイズ。
8	11/25(木)	2	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	対人援助のコミュニケーションの実践②	菊池 義人	臨床心理学	臨床的・援助的な場面での例題をもとにした応答を考える。	応答のポイント、カウンセリングと臨床・援助場面への応用

教育グランドデザインとの関連: 1、4

学位授与の方針との関連: 3、4

授業のレベル: 1

評価: 授業態度、レポート等

実務経験との関連: 心理相談の実務経験のある教員が、コミュニケーション法の講義を行う

教科書: 無し

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください

人体の構造と機能Ⅲ

科目到達目標: 発生学的視点から人体の構造について学ぶ。

科目責任者(所属): 森 徹自(生体制御学)

連絡先: E-mail: mori-t@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/1(金)	4	D31 (湖山地区)	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	配偶子形成	森 徹自	生体制御学	精子、卵子の形成を理解する。	減数分裂、染色体
2	10/8(金)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	発生学総論1	森 徹自	生体制御学	発生第二週までの出来事を理解する。	細胞分裂、着床
3	10/15(金)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	発生学総論2	森 徹自	生体制御学	発生第三週以降の出来事を理解する。	外胚葉、中胚葉、内胚葉、先天異常
4	10/22(金)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	発生学総論3	森 徹自	生体制御学	外・中・内胚葉由来の構造物を理解する。	神経管、消化管、体腔
5	10/29(金)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	心臓の発生	森 徹自	生体制御学	心臓の発生を理解する。	心臓ループ
6	11/12(金)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	神経系、頭頸部の発生	森 徹自	生体制御学	頭頸部の発生を理解する。	鰓弓、大動脈弓
7	11/19(金)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	泌尿生殖器系の発生	森 徹自	生体制御学	男女の違いを理解する。	中腎管、中腎傍管
8	11/26(金)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	まとめ	森 徹自	生体制御学	まとめ	まとめ

教育グランドデザインとの関連: 2、3、4、5

学位授与の方針との関連: 1、2、3

授業のレベル: 2

評価: 小テスト10%、レポート90%

実務経験との関連: 無し

教科書: 入門人体解剖学 改訂第5版 藤田 恒夫 南江堂

参考書: ラングマン 人体発生学 第10版 安田 峯生 訳 メディカル・サイエンス・インターナショナル

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

看護学方法論

到達目標:

1. 健康にかかわる課題についての判断、健康ニーズに応じた看護行為の実施、課題の評価を計画的に行うための基本的考え方を理解できる。
2. 看護師として看護実践における対人関係形成過程について理解し、対象者と援助的な対人関係を形成する重要性を理解できる。

科目責任者(所属): 藤原 由記子(基礎看護学)、深田 美香(基礎看護学) 連絡先: 医学部アレスコ棟1階 教員室107室 (TEL)0859-38-6307 (E-mail)awanou@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/1(金)	3	D31 (湖山地区)	対面	パターン3遠隔(資料・課題学習)	看護の実践過程	藤原 由記子	基礎看護学	看護技術と看護過程について説明できる。	看護技術、援助的対人関係形成過程、看護理論
2	10/8(金)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	コミュニケーション(対人関係形成過程・患者-看護師関係)	藤原 由記子	基礎看護学	看護実践における対人関係成立に必要な要素を述べるができる。	援助的対人関係、対象者の理解 看護の方向性
3	10/15(金)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	課題(問題)解決過程の構成要素	藤原 由記子	基礎看護学	アセスメント、課題(問題)の明確化、計画、実施、評価の過程が説明できる。	課題(問題)のとらえ方
4	10/22(金)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	看護の情報と観察	藤原 由記子	基礎看護学	様々な観察方法と観察に影響する要因について考察できる。	観察、選択知覚、概念枠組み
5	10/29(金)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	事実の情報化	藤原 由記子	基礎看護学	データ収集の内容と方法、分析方法が説明できる。	ハンダーソン、看護の基本
6	11/11(木)	5	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	アセスメント(1)	藤原 由記子	基礎看護学	アセスメントについて説明できる。	情報、意味、推論、ニーズ、アセスメント過程
7	11/12(金)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	アセスメント(2)	藤原 由記子	基礎看護学	事例をもとに、アセスメントできる。	情報、意味、推論、ニーズ、アセスメント過程
8	11/19(金)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	課題(問題)の明確化(1)	藤原 由記子	基礎看護学	看護上の課題(問題)を明確にする過程を説明できる。	看護上の課題(問題)、原因、関連要因、関連図
9	11/26(金)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	課題(問題)の明確化(2)	藤原 由記子	基礎看護学	事例をもとに、看護上の課題(問題)を明確にできる。	看護上の課題(問題)、原因、関連要因、関連図
10	12/2(木)	2	122	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	対人関係形成過程:プロセスレコード	藤原 由記子	基礎看護学	プロセスレコードの目的を理解し、記載することができる。	内省、他者理解
11	12/9(木)	2	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	看護実践におけるケアリング	吉持 智恵	(非常勤講師)	看護実践におけるケアリングについて意見を述べるができる。	ケアリングの意義、ケアリングの実践と効果
12	12/16(木)	2	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	計画立案(1)	藤原 由記子	基礎看護学	看護目標と解決策の立案方法が説明できる。	目標、解決策、優先順位
13	12/23(木)	2	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	計画立案(2)	藤原 由記子	基礎看護学	事例をもとに、看護目標と解決策の立案ができる。	対象者理解に基づいた個別性
14	12/23(木)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	実施と評価	藤原 由記子	基礎看護学	看護実践の基本的な考え方と評価方法が説明できる。	看護技術の提供、目標達成度、課題(問題)解決過程の評価
15	12/23(木)	4	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	看護の実践過程:まとめ	藤原 由記子	基礎看護学	事例をもとに看護過程を説明できる。	課題(問題)解決過程、看護技術、援助的対人関係形成過程、ケアリング

教育グランドデザインとの関連: 1、2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 2

評価: 課題 60% レポート 40%

実務経験との関連: 看護師の業務に携わった経緯のある教員が、その経験を活かし、専門分野に関する講義・演習を行う

教科書: 1. ナーシンググラフィカ 基礎看護学③ 基礎看護技術 メディカ出版 2017年

参考書: 1. 看護学基礎テキスト第1巻 看護学の概念と理論の基盤、日本看護協会出版会、野嶋佐由美編、2012年

2. 看護学基礎テキスト第2巻 看護の対象、日本看護協会出版会、小山真理子編、2012年

3. 看護の基本となるもの、日本看護協会出版会、ヴァージニア・ヘンダーソン著、湯楨ます・小玉香津子訳、2011年

4. ヘンダーソンの看護観に基づく看護過程、日総研、焼山和憲、2013年

5. 看護論と看護過程の展開、照林社、金子道子編著、2002年

6. 看護場面の再構成、日本看護協会出版、宮本真巳、2015年

その他: 授業目的・目標を達成するために各回授業に対し2時間程度の自己学習が必要です。授業に向けた準備等については別途具体的に提示します。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

生活援助論演習 I

科目到達目標：① 看護基本技術に共通する感染予防・ホディメカニクス知識・技術が習得できる。
 ② 看護援助の思考プロセスが理解できる。
 ③ 看護援助のための基本的機能の視点が理解できる。

科目責任者（所属教室）：奥田 玲子（基礎看護学）

連絡先：教員室 TEL:0859-38-6303 E-mail:reokd@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード							
1	10/7(木)	3	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	科目オリエンテーション 看護援助のための基本的機能	奥田 玲子 深田 美香 笠城 典子 藤原 由記子 山本 陽子 西本 亜希子 非常勤講師 上灘 紳子 非常勤講師 和田 崇	基礎看護学	・看護実践と看護技術のつながりについて理解する。 ・看護援助の思考プロセスを知る。 ・看護援助のための基本的機能の視点(環境整備、コミュニケーション、ホディメカニクス、倫理、安全・安楽)を知る。	看護実践、看護技術、 看護援助のため基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ホディメカニクス、 倫理、安全・安楽)							
2		4									ヒポクラテス + 実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	感染予防を推進する技術 感染症を成立させる要素と成立過程 衛生的手洗い・個人防護具の着脱	・感染成立のしくみ、感染予防策の基本的な考え方を理解する。 ・衛生的手洗い、個人防護具着脱の方法を習得する。	感染成立の要素 スタンダードプリコーション 衛生的手洗い、個人防護具	
3	10/14(木)	3	ヒポクラテス + 実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	効率的で安楽な動きをつくり出す技術 ホディメカニクスの基本原則			・ホディメカニクスの基本原則を理解する。 ・ホディメカニクスを効果的に活用するための力学作用を理解する。	ホディメカニクス、 力のモーメント・作用・反作用・摩擦力 寝返り・起き上がり、起立・着座動作							
4		4									ヒポクラテス + 実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	快適な環境をつくる技術 病室と病床の環境整備 ベッドメイキング	・快適さを保つ環境の諸要素について理解する。 ・病室および病床の環境整備について理解する。 ・基本的なベッドメイキングの方法を習得する。	環境の諸要素、プライバシー 病室・病床の環境 ホディメカニクスの基本原則 ベッドメイキング	
5	10/21(木)	3	D31 (湖山)	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	活動・運動を支援する技術 活動・運動の生理学的メカニズム 活動のニーズのアセスメント			・活動・運動に関する生理学的メカニズムを理解する。 ・活動のニーズに関するアセスメントの視点を理解する。	「動く」を構成するからだの機能 活動、運動機能の評価、廃用症候群							
6		4															ヒポクラテス + 実習室
7	10/28(木)	3	ヒポクラテス + 実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	活動・運動を支援する技術 車椅子 移乗・移送 基本的な留意点 事例を用いた援助			・活動のニーズの充足状態を対象者の情報からアセスメントし、必要な援助を判断する。 ・移動にかかわる技術の基本的留意点をふまえ、対象者に応じた実施計画を立てる。 ・援助を実施・評価し、安全・安楽・自立性を考慮したよりよい援助方法を検討する。 ・事例における移動の援助について基本的機能の視点から理解を深める。	体位変換、車椅子、ストレッチャー、 ホディメカニクスの基本原則 活動のニーズ、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 援助の実施・評価、 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ホディメカニクス、 倫理、安全・安楽)							
8		4									11/4(木)	D31 (湖山)	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	活動・運動を支援する技術 ストレッチャー 移乗・移送 基本的な留意点 事例を用いた援助	・活動のニーズの充足状態を対象者の情報からアセスメントし、必要な援助を判断する。 ・移動にかかわる技術の基本的留意点をふまえ、対象者に応じた実施計画を立てる。 ・援助を実施・評価し、安全・安楽・自立性を考慮したよりよい援助方法を検討する。 ・事例における移動の援助について基本的機能の視点から理解を深める。	体位変換、車椅子、ストレッチャー、 ホディメカニクスの基本原則 活動のニーズ、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 援助の実施・評価、 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ホディメカニクス、 倫理、安全・安楽)
9		5															
10	3	11/18(木)	実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	活動・運動を支援する技術 ストレッチャー 移乗・移送 基本的な留意点 事例を用いた援助			・活動のニーズの充足状態を対象者の情報からアセスメントし、必要な援助を判断する。 ・移動にかかわる技術の基本的留意点をふまえ、対象者に応じた実施計画を立てる。 ・援助を実施・評価し、安全・安楽・自立性を考慮したよりよい援助方法を検討する。 ・事例における移動の援助について基本的機能の視点から理解を深める。	体位変換、車椅子、ストレッチャー、 ホディメカニクスの基本原則 活動のニーズ、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 援助の実施・評価、 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ホディメカニクス、 倫理、安全・安楽)							
11	4										12/2(木)	実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	活動・運動を支援する技術 ストレッチャー 移乗・移送 基本的な留意点 事例を用いた援助	・活動のニーズの充足状態を対象者の情報からアセスメントし、必要な援助を判断する。 ・移動にかかわる技術の基本的留意点をふまえ、対象者に応じた実施計画を立てる。 ・援助を実施・評価し、安全・安楽・自立性を考慮したよりよい援助方法を検討する。 ・事例における移動の援助について基本的機能の視点から理解を深める。	体位変換、車椅子、ストレッチャー、 ホディメカニクスの基本原則 活動のニーズ、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 援助の実施・評価、 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ホディメカニクス、 倫理、安全・安楽)
12	3	12/2(木)	実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	活動・運動を支援する技術 ストレッチャー 移乗・移送 基本的な留意点 事例を用いた援助			・活動のニーズの充足状態を対象者の情報からアセスメントし、必要な援助を判断する。 ・移動にかかわる技術の基本的留意点をふまえ、対象者に応じた実施計画を立てる。 ・援助を実施・評価し、安全・安楽・自立性を考慮したよりよい援助方法を検討する。 ・事例における移動の援助について基本的機能の視点から理解を深める。	体位変換、車椅子、ストレッチャー、 ホディメカニクスの基本原則 活動のニーズ、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 援助の実施・評価、 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ホディメカニクス、 倫理、安全・安楽)							
13	4										12/2(木)	実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	活動・運動を支援する技術 ストレッチャー 移乗・移送 基本的な留意点 事例を用いた援助	・活動のニーズの充足状態を対象者の情報からアセスメントし、必要な援助を判断する。 ・移動にかかわる技術の基本的留意点をふまえ、対象者に応じた実施計画を立てる。 ・援助を実施・評価し、安全・安楽・自立性を考慮したよりよい援助方法を検討する。 ・事例における移動の援助について基本的機能の視点から理解を深める。	体位変換、車椅子、ストレッチャー、 ホディメカニクスの基本原則 活動のニーズ、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 援助の実施・評価、 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ホディメカニクス、 倫理、安全・安楽)
14	3	12/2(木)	実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	活動・運動を支援する技術 ストレッチャー 移乗・移送 基本的な留意点 事例を用いた援助			・活動のニーズの充足状態を対象者の情報からアセスメントし、必要な援助を判断する。 ・移動にかかわる技術の基本的留意点をふまえ、対象者に応じた実施計画を立てる。 ・援助を実施・評価し、安全・安楽・自立性を考慮したよりよい援助方法を検討する。 ・事例における移動の援助について基本的機能の視点から理解を深める。	体位変換、車椅子、ストレッチャー、 ホディメカニクスの基本原則 活動のニーズ、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 援助の実施・評価、 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ホディメカニクス、 倫理、安全・安楽)							
15	4										12/2(木)	実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	活動・運動を支援する技術 ストレッチャー 移乗・移送 基本的な留意点 事例を用いた援助	・活動のニーズの充足状態を対象者の情報からアセスメントし、必要な援助を判断する。 ・移動にかかわる技術の基本的留意点をふまえ、対象者に応じた実施計画を立てる。 ・援助を実施・評価し、安全・安楽・自立性を考慮したよりよい援助方法を検討する。 ・事例における移動の援助について基本的機能の視点から理解を深める。	体位変換、車椅子、ストレッチャー、 ホディメカニクスの基本原則 活動のニーズ、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 援助の実施・評価、 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ホディメカニクス、 倫理、安全・安楽)
16	5	12/2(木)	実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	活動・運動を支援する技術 ストレッチャー 移乗・移送 基本的な留意点 事例を用いた援助			・活動のニーズの充足状態を対象者の情報からアセスメントし、必要な援助を判断する。 ・移動にかかわる技術の基本的留意点をふまえ、対象者に応じた実施計画を立てる。 ・援助を実施・評価し、安全・安楽・自立性を考慮したよりよい援助方法を検討する。 ・事例における移動の援助について基本的機能の視点から理解を深める。	体位変換、車椅子、ストレッチャー、 ホディメカニクスの基本原則 活動のニーズ、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 援助の実施・評価、 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ホディメカニクス、 倫理、安全・安楽)							
17	3										12/2(木)	実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	活動・運動を支援する技術 ストレッチャー 移乗・移送 基本的な留意点 事例を用いた援助	・活動のニーズの充足状態を対象者の情報からアセスメントし、必要な援助を判断する。 ・移動にかかわる技術の基本的留意点をふまえ、対象者に応じた実施計画を立てる。 ・援助を実施・評価し、安全・安楽・自立性を考慮したよりよい援助方法を検討する。 ・事例における移動の援助について基本的機能の視点から理解を深める。	体位変換、車椅子、ストレッチャー、 ホディメカニクスの基本原則 活動のニーズ、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 援助の実施・評価、 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ホディメカニクス、 倫理、安全・安楽)
18	4	12/2(木)	実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	活動・運動を支援する技術 ストレッチャー 移乗・移送 基本的な留意点 事例を用いた援助			・活動のニーズの充足状態を対象者の情報からアセスメントし、必要な援助を判断する。 ・移動にかかわる技術の基本的留意点をふまえ、対象者に応じた実施計画を立てる。 ・援助を実施・評価し、安全・安楽・自立性を考慮したよりよい援助方法を検討する。 ・事例における移動の援助について基本的機能の視点から理解を深める。	体位変換、車椅子、ストレッチャー、 ホディメカニクスの基本原則 活動のニーズ、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 援助の実施・評価、 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ホディメカニクス、 倫理、安全・安楽)							
19	5										12/2(木)	実習室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	活動・運動を支援する技術 ストレッチャー 移乗・移送 基本的な留意点 事例を用いた援助	・活動のニーズの充足状態を対象者の情報からアセスメントし、必要な援助を判断する。 ・移動にかかわる技術の基本的留意点をふまえ、対象者に応じた実施計画を立てる。 ・援助を実施・評価し、安全・安楽・自立性を考慮したよりよい援助方法を検討する。 ・事例における移動の援助について基本的機能の視点から理解を深める。	体位変換、車椅子、ストレッチャー、 ホディメカニクスの基本原則 活動のニーズ、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 援助の実施・評価、 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ホディメカニクス、 倫理、安全・安楽)

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
20	12/9(木)	3	ヒポクラテス	対面	ハターン3遠隔 (リアルタイム学習)	食事・栄養摂取を促す技術 食事に関する生理学的メカニズム 食事のニードのアセスメント	奥田 玲子 深田 美香 笠城 典子 藤原 由記子 山本 陽子 西本 亜希子 非常勤講師 上灘 紳子 非常勤講師 和田 崇	基礎看護学	<ul style="list-style-type: none"> ・食事に関する生理学的メカニズムを理解する。 ・栄養管理法の種類と特徴を理解する。 ・食事のニードに関するアセスメントの視点を理解する。 ・食事のニードの充足状態を対象者の情報からアセスメントし、必要な援助を判断する。 ・食事の援助技術の基本的留意点をふまえ、対象者に応じた実施計画を立てる。 ・援助を実施・評価し、安全・安楽・自立性を考慮したよりよい援助方法を検討する。 ・事例における食事の援助について基本的機能の視点から理解を深める。 	「食べる」を構成するからだの機能 栄養管理法の種類と特徴 食事のニード、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、援助の実施計画、 援助の実施・評価 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ホスピタリティ、 倫理、安全・安楽)
21	12/16(木)	3	ヒポクラテス + 実習室	対面	ハターン3遠隔 (リアルタイム学習)	食事・栄養摂取を促す技術 食事介助 事例を用いた援助				
22		4								
23		5								
24	1/13(木)	3	D31 (湖山)	対面	ハターン3遠隔 (リアルタイム学習)	生命の徴候を観察する技術 バイタルサインの観察・測定 体温・脈拍の観察・測定 基本的な留意点				
25		4								
26	1/20(木)	3	ヒポクラテス + 実習室	対面	ハターン3遠隔 (リアルタイム学習)	生命の徴候を観察する技術 呼吸・血圧の観察・測定 基本的な留意点				
27		4								
28		5								
29	1/27(木)	3	ヒポクラテス + 実習室	対面	ハターン3遠隔 (リアルタイム学習)	生命の徴候を観察する技術 体温・脈拍・呼吸・血圧の観察・測定 事例を用いた援助				
30		4								

教育グランドデザインとの関連:2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業のレベル:2

評価:小テスト50%、課題・振り返りシート50%

実務経験との関連:病院現場における看護実践の経験がある教員、現役の看護師、理学療法士が、各自の経験を活かして、各自の専門分野に関する指導をする。

教科書: ナーシング・グラフィカ 基礎看護学③ 基礎看護技術 メディカ出版

参考書: 看護技術がみえる vol.1 基礎看護技術, 医療情報科学研究所(編集), メディックメディア
看護技術がみえる vol.3 フィジカルアセスメント, 医療情報科学研究所(編集), メディックメディア
写真でわかる 実習で使える看護技術 アドバンス, 吉田みつ子 本庄恵子(編著), インターメディア

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

基礎看護学実習 I

科目到達目標:看護の対象者とのかかわりを通して、健康と生活について学び、生活者である人間の生活過程について理解を深める。

科目責任者(所属教室):深田美香(基礎看護学)

連絡先:教員室TEL 0859-38-6306 E-mail:mikafkd@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード																		
1	10/8(金)	1	121、ヒポクラテス、ATU1・2・5~10、基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	オリエンテーション 臨地実習の心構え	深田 美香 笠城 典子 藤原 由記子 奥田 玲子 山本 陽子 西本亜希子	基礎看護学	実習の目的、内容、方法について理解する	目的、内容、方法、主体的学習態度、学習課題																		
2	10/8(金)	2	121、ヒポクラテス、ATU1・2・5~10、基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)																							
3	10/15(金)	1	ヒポクラテス、ATU1・2・5~10、基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	鳥取大学医学部附属病院の概要と看護部の理念			附属病院の概要、看護部の理念等について知る	1. 対象者の生活と生活観(生活についての価値観)について理解する。 2. 対象者の健康と健康観(健康についての価値観)について理解する。 3. 病いや障がいと向き合いながら生活を送る人について理解を深める。 4. 「価値ある変化をもたらす看護」について自己の考えを言語化する。 5. 臨床看護師が大切にしている看護について知る。 6. 看護の仕事や価値についての視野を広げる。	健康、健康観、生活行動、生活環境、 思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション																	
4	10/15(金)	2	ヒポクラテス、ATU1・2・5~10、基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)																							
5	10/22(金)	1	ヒポクラテス、ATU1・2・5~10、基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	健康観・生活観/生活過程			1. 対象者の生活と生活観(生活についての価値観)について理解する。 2. 対象者の健康と健康観(健康についての価値観)について理解する。 3. 病いや障がいと向き合いながら生活を送る人について理解を深める。 4. 「価値ある変化をもたらす看護」について自己の考えを言語化する。 5. 臨床看護師が大切にしている看護について知る。 6. 看護の仕事や価値についての視野を広げる。			健康、健康観、生活行動、生活環境、 思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション																
6	10/22(金)	2	ヒポクラテス、ATU1・2・5~10、基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)																							
7	10/29(金)	1	ヒポクラテス、ATU1・2・5~10、基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	健康観・生活観/生活過程							1. 対象者の生活と生活観(生活についての価値観)について理解する。 2. 対象者の健康と健康観(健康についての価値観)について理解する。 3. 病いや障がいと向き合いながら生活を送る人について理解を深める。 4. 「価値ある変化をもたらす看護」について自己の考えを言語化する。 5. 臨床看護師が大切にしている看護について知る。 6. 看護の仕事や価値についての視野を広げる。	健康、健康観、生活行動、生活環境、 思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション														
8	10/29(金)	2	ヒポクラテス、ATU1・2・5~10、基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)																							
9	11/12(金)	1	ヒポクラテス、ATU1・2・5~10、基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	臨床看護師から伝えたいこと 健康観・生活観/生活過程									1. 対象者の生活と生活観(生活についての価値観)について理解する。 2. 対象者の健康と健康観(健康についての価値観)について理解する。 3. 病いや障がいと向き合いながら生活を送る人について理解を深める。 4. 「価値ある変化をもたらす看護」について自己の考えを言語化する。 5. 臨床看護師が大切にしている看護について知る。 6. 看護の仕事や価値についての視野を広げる。	健康、健康観、生活行動、生活環境、 思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション												
10	11/12(金)	2	ヒポクラテス、ATU1・2・5~10、基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)																							
11	11/19(金)	1	ヒポクラテス、ATU1・2・5~10、基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	健康観・生活観/生活過程											1. 対象者の生活と生活観(生活についての価値観)について理解する。 2. 対象者の健康と健康観(健康についての価値観)について理解する。 3. 病いや障がいと向き合いながら生活を送る人について理解を深める。 4. 「価値ある変化をもたらす看護」について自己の考えを言語化する。 5. 臨床看護師が大切にしている看護について知る。 6. 看護の仕事や価値についての視野を広げる。	健康、健康観、生活行動、生活環境、 思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション										
12	11/19(金)	2	ヒポクラテス、ATU1・2・5~10、基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)																							
13	11/25(木)	3	ヒポクラテス、基礎看護学実習	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	健康観・生活観/生活過程													1. 対象者の生活と生活観(生活についての価値観)について理解する。 2. 対象者の健康と健康観(健康についての価値観)について理解する。 3. 病いや障がいと向き合いながら生活を送る人について理解を深める。 4. 「価値ある変化をもたらす看護」について自己の考えを言語化する。 5. 臨床看護師が大切にしている看護について知る。 6. 看護の仕事や価値についての視野を広げる。	健康、健康観、生活行動、生活環境、 思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション								
14	11/25(木)	4	ヒポクラテス、基礎看護学実習	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)																							
15	11/26(金)	1	ヒポクラテス、ATU1・2・5~10、基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	健康観・生活観/生活過程															1. 対象者の生活と生活観(生活についての価値観)について理解する。 2. 対象者の健康と健康観(健康についての価値観)について理解する。 3. 病いや障がいと向き合いながら生活を送る人について理解を深める。 4. 「価値ある変化をもたらす看護」について自己の考えを言語化する。 5. 臨床看護師が大切にしている看護について知る。 6. 看護の仕事や価値についての視野を広げる。	健康、健康観、生活行動、生活環境、 思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション						
16	11/26(金)	2	ヒポクラテス、ATU1・2・5~10、基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)																							
17	12/3(金)	1	122、ATU1・2・5~10、基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	健康観・生活観/生活過程																	1. 対象者の生活と生活観(生活についての価値観)について理解する。 2. 対象者の健康と健康観(健康についての価値観)について理解する。 3. 病いや障がいと向き合いながら生活を送る人について理解を深める。 4. 「価値ある変化をもたらす看護」について自己の考えを言語化する。 5. 臨床看護師が大切にしている看護について知る。 6. 看護の仕事や価値についての視野を広げる。	健康、健康観、生活行動、生活環境、 思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション				
18	12/3(金)	2	122、ATU1・2・5~10、基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)																							
19	12/10(金)	1	ヒポクラテス、ATU1・2・5~10、基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	臨床看護師から伝えたいこと 健康観・生活観/生活過程																			1. 対象者の生活と生活観(生活についての価値観)について理解する。 2. 対象者の健康と健康観(健康についての価値観)について理解する。 3. 病いや障がいと向き合いながら生活を送る人について理解を深める。 4. 「価値ある変化をもたらす看護」について自己の考えを言語化する。 5. 臨床看護師が大切にしている看護について知る。 6. 看護の仕事や価値についての視野を広げる。	健康、健康観、生活行動、生活環境、 思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション		
20	12/10(金)	2	ヒポクラテス、ATU1・2・5~10、基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)																							
21	12/17(金)	1	ヒポクラテス、ATU1・2・5~10、基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	学習内容の共有と討議																					1. 対象者の生活と生活観(生活についての価値観)について理解する。 2. 対象者の健康と健康観(健康についての価値観)について理解する。 3. 病いや障がいと向き合いながら生活を送る人について理解を深める。 4. 「価値ある変化をもたらす看護」について自己の考えを言語化する。 5. 臨床看護師が大切にしている看護について知る。 6. 看護の仕事や価値についての視野を広げる。	健康、健康観、生活行動、生活環境、 思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション
22	12/17(金)	2	ヒポクラテス、ATU1・2・5~10、基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)																							

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
23	12/24(金)	1	ヒホクラテス、ATU1・2・5~10、 基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	学習内容の共有と討議	深田 美香 笠城 典子 藤原 由記子 奥田 玲子 山本 陽子 西本亜希子	基礎看護学	実習での学びを共有し、自己の実習での学びを深める	健康、生活、価値観、生活過程、 思考、分析、統合、協調、表現、 プレゼンテーション
24	12/24(金)	2	ヒホクラテス、ATU1・2・5~10、 基礎看護学実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)					

教育グランドデザインとの関連: 1、2、4、5、6、7

学位授与の方針との関連: 1、4

授業のレベル: 1

評価: 実習目標の到達度について、実習記録80%、実習レポート20%の配分で評価する。

実務経験との関連: 看護実践に携わった経験をもつ教員が、専門分野に関する実習を指導する

教科書: 実習要項、実習記録用紙を配布する。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。